科目ナンバリング	U-LAS06 20001 LJ41						
授業科目名<英訳>	労働と法 Law of Employment and Labor Relations			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 小畑 史子		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	法・政治・経済(各論)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	月4	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

15回の授業の中で、将来、企業や研究所、役所、学校等に雇用されて働く人や、起業して人を雇用する立場になる人に向けて、職場で遭遇する可能性のある問題に対する法的解決のあり方を14項目にわたってお伝えしたいと考えています。
具体的には、給料や欠勤、残業、内定、昇進、転勤、解雇、年次有給休暇、フレックスタイム、労災、発明者の権利、男女平等、育児・介護休暇、パートタイマー、派遣労働者、ストライキ、団結権などを取り上げます。

[到達目標]

将来、企業や研究所、役所、学校等に雇用されて働く際や、起業して人を雇用する際に、職場で遭遇する問題を法的に解決する方法を習得する。

[授業計画と内容]

1　イントロダクション
2　労働契約関係の成立と終了
3　労働契約上の権利義務
4　労働条件の決定
5　人事
6　賃金
7　労働時間・休暇・休業
8　男女平等
9　育児・介護休業
10　安全衛生・労災補償
11　非典型雇用
12　労働組合・不当労働行為
13　団体交渉・労働協約
14　団体行動
15　フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

期末試験により評価を決定します。

労働と法(2)へ続く↓↓↓

労働と法(2)

[教科書]

小畑史子・緒方桂子・竹内(奥野)寿 『ストゥディア労働法第５版』（有斐閣）ISBN:978-4-641-15144-4
労働法関係の法律の条文が掲載されている六法等の資料も持参してください。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

いったん理解したつもりでも、表面的な理解にとどまっていると、後から応用ができませんので、授業で学んだことを復習し、深く理解する習慣をつけて下さい。

[その他（オフィスアワー等）]

質問には、授業の前後にもお答えしますし、時間がなければ日時を決めてあらためてお答えすることもできます。
火曜12**時**40**分～**

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部